【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】平成27年4月2日(2015.4.2)

【公表番号】特表2014-511945(P2014-511945A)
【公表日】平成26年5月19日(2014.5.19)
【年通号数】公開・登録公報2014-026
【出願番号】特願2013-558076(P2013-558076)
【国際特許分類】
Ｄ０４Ｂ　15/56　(2006.01)
Ｄ０４Ｂ　7/14　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｄ０４Ｂ　15/56
Ｄ０４Ｂ　7/14

【手続補正書】
【提出日】平成27年2月13日(2015.2.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
編み機のフィーダーであって、
前記フィーダーを前記編み機に固定するための装着機構を含むキャリアと、
前記キャリアから外側に延びており、前記編み機にストランドを供給するための給糸区域を含んでおり、後退位置と延伸位置とを有するフィーダーアームであって、前記給糸区域は前記延伸位置にあるときよりも前記後退位置にあるときの方が前記キャリアに近い、前記フィーダーアームとを備えることを特徴とする、編み機のフィーダー。
【請求項２】
作動区域をさらに含んでおり、前記作動区域にかかる力が前記フィーダーアームを前記後退位置から前記延伸位置まで並進させ、前記作動区域から前記力を除去すると前記フィーダーアームを前記延伸位置から前記後退位置に並進させることを特徴とする、請求項１に記載の編み機のフィーダー。
【請求項３】
前記作動区域は外側端と内側端とを有する１対の作動アームであり、前記作動アームは前記内側端と内側端との間に空間を画成するように位置付けられることを特徴とする、請求項２に記載の編み機のフィーダー。
【請求項４】
前記給糸区域は、前記フィーダーアームの端部領域であることを特徴とする、請求項１～３のいずれか一項に記載の編み機のフィーダー。
【請求項５】
編み機のフィーダーであって、
前記フィーダーを前記編み機に固定するための装着機構を含むキャリアと、
前記キャリアの外側に少なくとも部分的に配置されている少なくとも１つの作動部材と、
前記キャリアの前記第２側部から外側に延びており、前記編み機にストランドを供給するための給糸区域を含んでいるフィーダーアームとを備え、
前記作動部材の動きが前記フィーダーアームを後退位置から延伸位置に並進させ、前記

給糸区域は前記延伸位置にあるときよりも前記後退位置にあるときの方が前記キャリアに近いことを特徴とする、編み機のフィーダー。
【請求項６】
前記フィーダーアームの動きの方向は、前記作動部材の動きの方向に垂直であることを特徴とする、請求項５に記載の編み機のフィーダー。
【請求項７】
前記給糸区域は前記フィーダーアームの端部領域であることを特徴とする、請求項５または６に記載の編み機のフィーダー。
【請求項８】
編み機のフィーダーであって、
前記フィーダーを前記編み機に固定するための装着機構を含んでおり、第１側部と対向する第２側部とを有するキャリアと、
前記キャリアの第１側部に配置されて、それぞれが外側端と対向する内側端とを有しており、前記内側端と内側端との間に空間を画成するように配置されている１対の作動アームと、
前記キャリアの前記第２側部から外側に延びており、前記編み機にストランドを供給するための給糸先端部を含むフィーダーアームとを備え、
前記外側端の一方に前記空間に向かってかかる力が、前記フィーダーアームを後退位置から延伸位置に並進させ、前記給糸先端部は前記延伸位置にあるときよりも前記後退位置にあるときの方が前記キャリアに近いことを特徴とする、編み機のフィーダー。
【請求項９】
前記外側端の一方にかかる前記力の除去が、前記フィーダーアームを前記延伸位置から前記後退位置に並進させることを特徴とする、請求項８に記載の編み機のフィーダー。
【請求項１０】
前記内側端の一方に前記空間から離れる方向にかかる力が、前記フィーダーアームを前記後退位置にとどまらせることを特徴とする、請求項９に記載の編み機のフィーダー。
【請求項１１】
前記フィーダーアームは前記作動アームに垂直であることを特徴とする、請求項８～１０のいずれか一項に記載の編み機のフィーダー。
【請求項１２】
前記フィーダーアームは、前記作動アームの少なくとも一方の方向に垂直であることを特徴とする、請求項１１に記載の編み機のフィーダー。
【請求項１３】
装着機構の第１部品を含むレールと、
前記レールに平行に配置されて、複数の針を含む針床であって、前記針の第１部分が第１平面上に配置され、前記針の第２部分が第２平面上に配置されており、前記第１平面と前記第２平面とが交差部で互いに交差している、前記針床と、
（ａ）フィーダーを前記装着機構の前記第１部品に固定するために前記装着部品の第２部品を備えているキャリアと、（ｂ）前記キャリアから外側に延びており、前記針にストランドを供給するために給糸先端部を含んでおり、後退位置および延伸位置を有するために前記キャリアに対して並進するフィーダーアームとを含んでいるフィーダーとを備える編み機であって、
前記フィーダーアームが前記後退位置にあるとき、前記装着機構の前記第１部品と前記交差部との距離は、前記装着機構の前記第２部品と前記給糸先端部との距離よりも大きく、
前記フィーダーアームが前記延伸位置にあるとき、前記装着機構の前記第１部品と前記交差部との距離は、前記装着機構の前記第２部品と前記給糸先端部との距離よりも小さいことを特徴とする、編み機。
【請求項１４】
前記フィーダーは作動アームを含んでおり、前記編み機は前記作動アームと接触すると

、前記フィーダーアームを前記延伸位置に配置することを特徴とする、請求項１３に記載の編み機。
【請求項１５】
前記フィーダーアームの並進は、前記交差部に垂直な方向であることを特徴とする、請求項１３または１４に記載の編み機。
【請求項１６】
前記針に別のストランドを供給する追加フィーダーをさらに含んでいることを特徴とする、請求項１３～１５のいずれか一項に記載の編み機。
【請求項１７】
針の第１部分は第１平面上に配置され、前記針の第２部分は第２平面上に配置されており、前記針は第１位置から第２位置まで移動可能であり、前記第１位置にあるとき、前記針は前記第１平面と前記第２平面との交差部から離間しており、前記第２位置にあるとき、前記針は前記第１平面と前記第２平面との前記交差部を通過する、複数の針を含む針床と、
前記針床に沿って移動可能であり、ストランドを供給するために給糸先端部を備えているフィーダーアームを含む少なくとも１つのフィーダーであって、前記給糸先端部は前記第１平面と前記第２平面との前記交差部の上に配置される後退位置から、前記第１平面と前記第２平面との前記交差部の下に配置される延伸位置まで移動可能である、前記少なくとも１つのフィーダーとを備えることを特徴とする、編み機。
【請求項１８】
前記フィーダーは前記編み機のレールに前記フィーダーを接合するキャリアを含んでおり、前記キャリアは前記第１平面と前記第２平面との前記交差部の上に配置されていることを特徴とする、請求項１７に記載の編み機。
【請求項１９】
前記フィーダーは作動アームを含んでおり、前記作動アームにかかる力が前記フィーダーアームを前記後退位置から前記延伸位置まで移動させることを特徴とする、請求項１７または１８に記載の編み機。
【請求項２０】
針の第１部分は第１平面上に配置され、前記針の第２部分は第２平面上に配置されており、前記針は第１位置から第２位置まで移動可能であり、前記第１位置にあるとき、前記針は前記第１平面と前記第２平面との交差部から離間しており、前記第２位置にあるとき、前記針は前記第１平面と前記第２平面との前記交差部を通過する、複数の針を含む針床と、
前記針床に沿って移動可能であり、ヤーンを供給するために第１給糸先端部を備えている第１フィーダーアームを含む第１フィーダーであって、前記第１給糸先端部は前記第１平面と前記第２平面との前記交差部の上に配置されている、前記第１フィーダーと、
前記針床に沿って移動可能であり、ストランドを供給するために第２給糸先端部を備えている第２フィーダーアームを含む第２フィーダーであって、前記第２給糸先端部は、前記第１平面と前記第２平面との前記交差部の上に配置される後退位置から、前記第１平面と前記第２平面との前記交差部の下に配置される延伸位置まで移動可能である、前記第２フィーダーとを備えることを特徴とする、編み機。
【請求項２１】
前記第１フィーダーの前記第１給糸先端部は、前記第１平面と前記第２平面との前記交差部の上の位置から、前記第１平面と前記第２平面との前記交差部の下の位置まで並進することを特徴とする、請求項２０に記載の編み機。
【請求項２２】
前記第２フィーダーは前記編み機のレールに前記フィーダーを接合するキャリアを含んでおり、前記キャリアは前記第１平面と前記第２平面との前記交差部の上に配置されていることを特徴とする、請求項２０または２１に記載の編み機。
【請求項２３】

前記第２フィーダーは作動アームを含んでおり、前記作動アームにかかる力が前記フィーダーアームを前記後退位置から前記延伸位置まで移動させることを特徴とする、請求項２０～２２のいずれか一項に記載の編み機。